

りようこせんせい



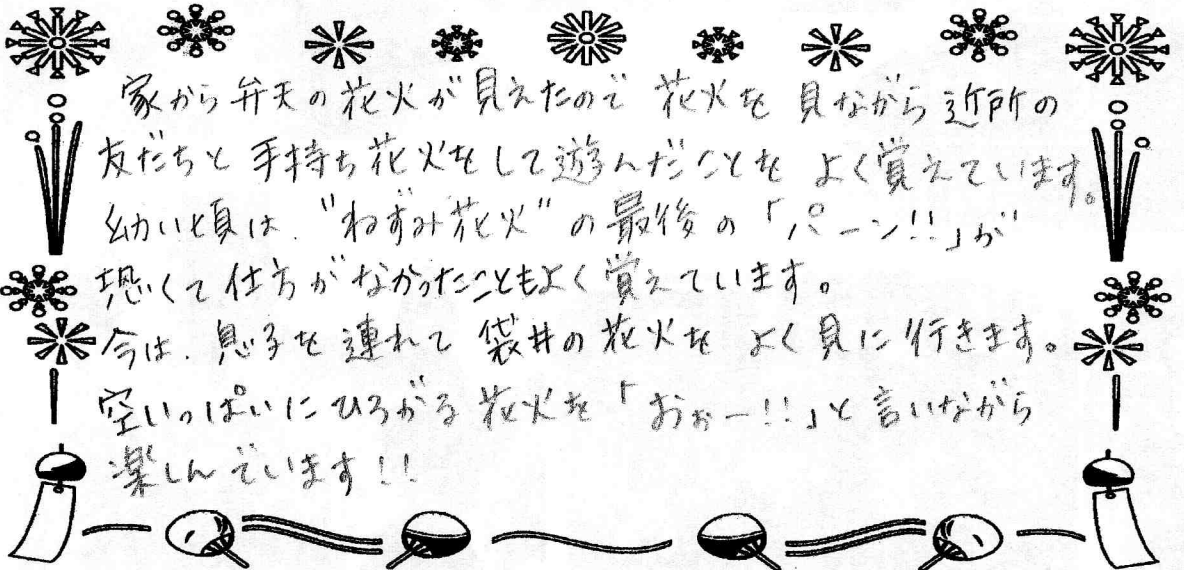
私の花火の思い出といえば、姉と弟と一緒に庭で花火をしたことです。普段は許されない火を使えることに大興奮で、姉と弟の争奪戦が始まります。自分の持っている花火の火を姉の花火に奪われるのがとっても嫌だった記憶があります(笑)最後はやっぱり線香花火!! 家族で誰が一番長く玉を落とさずにいられるか競争しました。よく火を付ける向きを間違えました(笑)今でも花火は大好きで、よくやり見に行ったりしています。

さやせんせい



私が小さい頃は、近所のお友達が「花火しよう」と自然に集まってきた。毎日のように花火をし、楽しんでいました。打ち上げ花火が上がるお祭りや、花火大会には必ず、近所のお友達の家族と一緒に見に行っていました。小さい頃は、歩きにくい、動きにくいからと言って浴衣より甚平派だったそうです。しかし、今花火大会に行き、小さな子が着ている浴衣姿を見ると、すごく可愛いな。と自分も着たくなってしまいます。

ちかこせんせい



家から弁天の花火が見えたので、花火を見ながら近所の友だちと手持ち花火をして遊んだことをよく覚えています。幼い頃は、「お祭り花火」の最後の「ピーン!!」が、恐くて仕方がなかったことをよく覚えています。今は、息子を連れて袋井の花火をよく見に行きます。空のぼいに広がる花火を「おおー!!」と言いながら楽しんでます!!